

「東京マイ・タイムライン」の特徴

○ 幅広い世代を対象

⇒ 小学校（低・高）、中学校、高校、一般の5種類

○ 地域特性に応じた作成が可能

⇒ 都内各地で起こりうる各種風水害に対応

○ 多くの人々が容易に作成できる工夫

⇒ 文字の大きさ・色覚の個人差に配慮、音声コード掲載

マイ・タイムラインシート

短時間の急激な豪雨が発生するとき!

大雨が長引くとき!

台風が近づいているとき!

警戒レベル

避難情報

必要な情報

私と家族の行動

地域

災害発生

妹の家

○ 3つの気象現象を対象

⇒ 「台風の接近」

⇒ 「長引く大雨」

⇒ 「短時間の急激な豪雨」

○ 行動シールを貼って作成

⇒ 自分や家族などの行動を整理

今後の展開

○6月上旬から配布開始

- ⇒ 学校を通じた都内全ての児童・生徒への配布
- ⇒ 区市町村や東京消防庁等との連携によるPR
- ⇒ 今後、作成を指導できる人材育成や作成講座の実施など、様々な機会を活用して普及拡大



「東京マイ・タイムライン」デジタル版



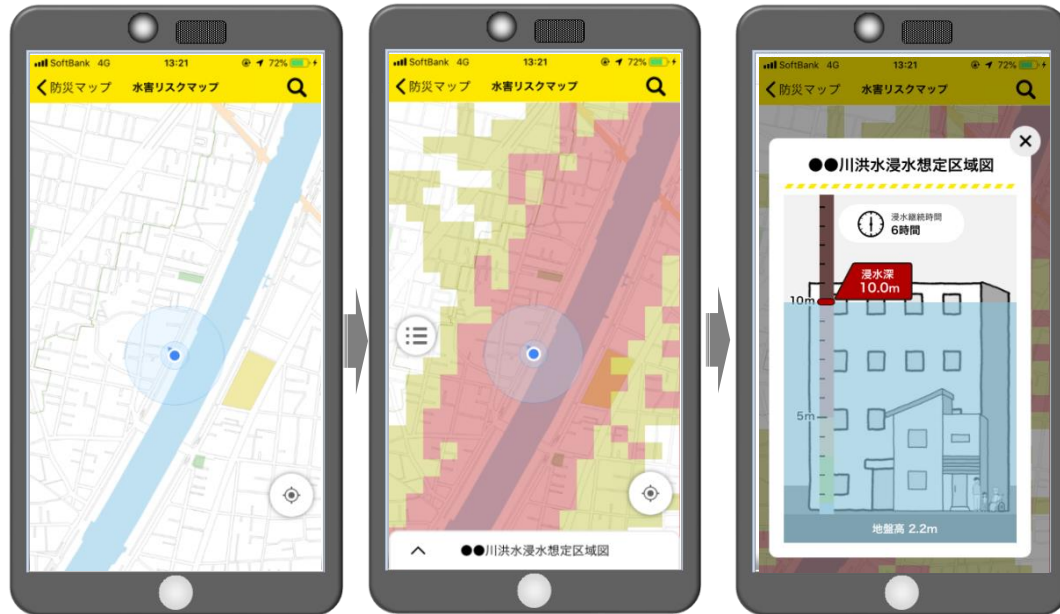
○デジタル版の配信

⇒ スマートフォンやパソコンから
マイ・タイムラインの作成・保存が可能

⇒ 6月中旬から配信開始

「水害リスクマップ」

○「東京都防災アプリ」への搭載



都内で想定される水害リスク
(河川・高潮の浸水や土砂災害)
を確認できる機能を追加

⇒6月中旬から配信開始